

当日の受付について

- ① 両日とも、本部の指示に従って、ベンチ登録を行い、指導者証等を所持している者本人が指導者証を持参のうえ、明示して行うこと。
なお、記録表に貼付する名簿及びエントリー変更届（2様式とも総会資料に添付済）を提出すること。
- ② コート設営に各チームより、ベンチ入り3名の内、1名以上参加しなければならない。
（参加者は会場設営協力者報告書により、氏名報告をすること。）

代表者会議について

- ① 受付終了後、代表者会議を行うので、監督本人が出席すること。（本部の指示にしたがって、待機しておくこと。）

競技運営上の確認事項

- ① 入場行進時に使用するチーム名の入ったプラカードを準備すること。規格は縦21cm×横60cm程度とする。
- ② 本大会は、平成28年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制バレーボール競技規則及び平成28年度競技要項により実施する。
- ③ 試合はすべて3セットマッチとする。尚、3位決定戦は行わない。
- ④ 試合開始時刻は開会式終了後において、第1試合を設定、第2試合以降は各試合とも適当な合同練習（パス程度）後、公式練習に入る。
- ⑤ 試合が連続する場合においても前回の試合終了後、適当な休憩を取り、その後合同練習、公式練習に入る。
- ⑥ 全ての場所において、公式練習以外ではヒットするボール（サブカット程度を除く）扱いはできない。
- ⑦ 公式練習をしているときに対戦相手は練習をしてはならない。（例外有り）
- ⑧ チームは、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手12名以内とする。監督は成人であること。また、1名以上は公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟共催する指導者研修会以上の受講証を所持しているか、日体協認定のバレーボール指導員、上級指導員、コーチ、上級コーチのいずれかの資格を有し、ともに証明書を試合時には胸にさげていなければならない。掲示のない場合は失格となる。
- ⑨ 監督・コーチ・マネージャーのベンチスタッフは宣誓書を提出した者でなければならない。
- ⑩ 選手は保護者が出場を承認したものであること。
- ⑪ 監督・コーチ・マネージャーは2チームを兼任することはできない。
- ⑫ 監督・コーチ・マネージャー章を必ず左胸に付けること。
- ⑬ 監督・コーチ・マネージャーの服装（上着は襟付き、長ズボン）はジャケットを着用するか、チームで統一し、（レフリースラックスを除き、同一メーカーの同一規格のもの）短パン・ハーフパンツ・襟の無いTシャツ・ランニング等は不可である。
- ⑭ アリーナへの入場が許されるのは、登録された試合をする監督、コーチ、マネージャー、選手とコートオフィシャル（ラインジャッジ・点示係・記録係）、本部役員のみである。
- ⑮ 選手は、規定の背番号・胸番号を、また監督・コーチ・マネージャー及び主将は、規定のマークを所定の場所に付けなければ、ベンチやコートに入ることは出来ない。
- ⑯ 本部席へは、本部役員以外は立ち入らない。
- ⑰ 試合の流れによって、試合コート変更がある。
- ⑱ 空きコートの使用は禁止する。
- ⑲ 優勝チーム、準優勝チーム、準決勝敗退チームの4チームは、必ず、閉会式に出席すること。
- ⑳ ネームプレートは試合終了後、持ち帰らずに、必ず本部に返すこと。

施設等使用上の注意

- ① 競技に不必要な物品は利用してはならない。
- ② アリーナ以外でボールの使用は出来ない。
- ③ 上履き、下履きの区別をつけること。（トイレでの履物も必ず、交換すること。）
- ④ 施設等を破損した場合は、直ちに本部に届け出ること。
- ⑤ 廊下、フロア等へ下敷きをして、荷物を置いたりして利用してはならない。
- ⑥ 施設内にある全てのコンセントの使用はできない。
- ⑦ 体育館内は全面禁煙。喫煙する場合は、指定の場所をご利用し、屋外に吸殻を残さないこと。
- ⑧ アリーナ内での飲食は出来ない。
- ⑨ 自分たちのチーム、個人が持ち込んだごみ等については、自分たちで必ず持ち帰ること。

